



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 日本ヒューム株式会社  
 コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川内 稔  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 石井 孝雅  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3433-4111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	26,459	14.9	1,055	4.8	1,482	5.8	1,088	13.9
29年3月期第3四半期	23,023	6.7	1,108	16.4	1,401	16.5	955	27.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,594百万円 (5.3%) 29年3月期第3四半期 1,683百万円 (17.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	43.47	
29年3月期第3四半期	37.60	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	47,181	30,599	64.4
29年3月期	47,501	29,558	61.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 30,385百万円 29年3月期 29,353百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				16.00	16.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	9.1	1,800	20.1	2,200	12.3	1,600	15.6	63.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	29,347,500 株	29年3月期	29,347,500 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	4,383,406 株	29年3月期	4,179,180 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	25,046,181 株	29年3月期3Q	25,413,228 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は緩やかな回復基調となりましたが、中国を始めとするアジア新興国等の経済は一部回復基調が見られるなか、先行きについては不透明感が払拭できない状況が続いております。

当社関連のコンクリート製品業界におきましては、ヒューム管及びパイル製品の需要は前年同期をやや上回る水準で推移しました。

このような状況の下、当社グループは最終年度となった中期経営計画『Evolution All Japan』の基本方針である安定的利益と持続的成長を目指して、鋭意取り組んでおります。

当連結会計年度のプレキャスト製品を含む、パイル、ヒューム管等のコンクリート製品及び工事等の受注高は259億34百万円（前年同四半期比15.4%増）、コンクリート製品、工事及び不動産収入等を含む売上高は264億59百万円（同14.9%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は売上原価が増加したこと等により、10億55百万円（同4.8%減）、経常利益は持分法投資利益、受取配当金等により、14億82百万円（同5.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億88百万円（同13.9%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ①コンクリート製品事業

受注高は140億12百万円（前年同四半期比14.5%増）、売上高は現在注力しているプレキャスト製品が増加したこと等により、138億49百万円（同12.6%増）となりました。営業損益はセグメント製品及びプレキャスト製品の生産設備及び生産技術開発等の投資により、31百万円の損失（前年同四半期は営業利益3億62百万円）となりましたが、今後、この投資により収益改善が図られる見込みです。

総売上高構成比は52.3%であります。

#### ②工事業

受注高は117億79百万円（前年同四半期比16.7%増）、売上高は杭打工事及び下水道関連工事が増加したこと等により、114億24百万円（同19.6%増）、営業利益は原価低減等の影響もあり6億63百万円（同99.8%増）となりました。

総売上高構成比は43.2%であります。

#### ③不動産開発事業

売上高は7億43百万円（前年同四半期比2.1%増）、営業利益は3億9百万円（同2.2%増）となりました。

総売上高構成比は2.8%であります。

#### ④その他

受注高は1億42百万円（前年同四半期比2.1%減）、太陽光発電事業やスポーツ施設運営事業等の売上高は4億42百万円（同0.2%増）、営業利益は1億13百万円（同2.1%増）となりました。

総売上高構成比は1.7%であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ3億19百万円減少し、471億81百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が9億99百万円、受取手形及び売掛金が2億47百万円それぞれ減少した一方、固定資産において投資有価証券が8億18百万円増加したこと等によります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ13億60百万円減少し、165億82百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が10億47百万円、未払法人税等が3億13百万円それぞれ減少したこと等によります。

純資産の部は、前連結会計年度末と比べ10億40百万円増加し、305億99百万円となりました。これは、利益剰余金において親会社株主に帰属する四半期純利益が10億88百万円増加した一方、配当金の支払により4億15百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が4億63百万円増加したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績見通しにつきましては、平成29年5月12日付「平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,892,925	7,893,113
受取手形及び売掛金	13,711,307	13,463,437
商品及び製品	2,026,699	2,324,266
原材料及び貯蔵品	476,714	510,438
その他	289,660	310,789
貸倒引当金	△14,662	△17,113
流動資産合計	25,382,645	24,484,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,096,622	2,978,277
土地	3,692,743	3,694,748
その他(純額)	2,198,501	2,022,673
有形固定資産合計	8,987,867	8,695,699
無形固定資産		
	137,543	118,117
投資その他の資産		
投資有価証券	12,750,556	13,569,403
その他	472,273	518,417
貸倒引当金	△229,530	△204,933
投資その他の資産合計	12,993,299	13,882,887
固定資産合計	22,118,709	22,696,704
資産合計	47,501,354	47,181,636
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,348,157	10,300,451
短期借入金	1,212,269	1,218,234
未払法人税等	476,049	162,315
賞与引当金	185,557	—
工事損失引当金	30,223	—
その他	859,127	873,619
流動負債合計	14,111,384	12,554,621
固定負債		
役員退職慰労引当金	36,017	36,017
環境対策引当金	17,014	17,014
退職給付に係る負債	2,612,372	2,677,420
その他	1,165,780	1,297,057
固定負債合計	3,831,184	4,027,509
負債合計	17,942,569	16,582,130

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,736,508	4,736,524
利益剰余金	20,272,825	20,946,124
自己株式	△1,511,453	△1,649,716
株主資本合計	28,749,280	29,284,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	756,093	1,219,270
為替換算調整勘定	220,308	212,735
退職給付に係る調整累計額	△371,835	△331,107
その他の包括利益累計額合計	604,565	1,100,897
非支配株主持分	204,938	214,275
純資産合計	29,558,785	30,599,505
負債純資産合計	47,501,354	47,181,636

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	23,023,228	26,459,841
売上原価	18,962,374	22,442,698
売上総利益	4,060,853	4,017,142
販売費及び一般管理費	2,952,123	2,961,935
営業利益	1,108,730	1,055,207
営業外収益		
受取利息	248	954
受取配当金	89,500	100,482
持分法による投資利益	274,377	281,087
為替差益	—	8,324
その他	119,374	89,213
営業外収益合計	483,501	480,062
営業外費用		
支払利息	15,342	18,317
為替差損	155,451	—
和解金	—	12,000
その他	20,132	22,704
営業外費用合計	190,926	53,021
経常利益	1,401,304	1,482,247
特別利益		
固定資産売却益	383	2,406
受取保険金	—	5,167
国庫補助金	1,424	1,440
特別利益合計	1,807	9,014
特別損失		
固定資産除却損	0	11
特別損失合計	0	11
税金等調整前四半期純利益	1,403,112	1,491,250
法人税、住民税及び事業税	419,163	348,903
法人税等調整額	19,055	44,375
法人税等合計	438,219	393,278
四半期純利益	964,893	1,097,972
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,424	9,336
親会社株主に帰属する四半期純利益	955,468	1,088,635

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	964,893	1,097,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	512,780	430,123
為替換算調整勘定	155,468	△7,573
退職給付に係る調整額	43,793	38,136
持分法適用会社に対する持分相当額	6,077	35,645
その他の包括利益合計	718,120	496,332
四半期包括利益	1,683,013	1,594,304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,673,589	1,584,967
非支配株主に係る四半期包括利益	9,424	9,336



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリート 製品事業	工事事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,300,657	9,552,289	728,589	22,581,536	441,691	23,023,228	—	23,023,228
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,825	—	31,916	41,742	279	42,021	△42,021	—
計	12,310,482	9,552,289	760,506	22,623,278	441,971	23,065,249	△42,021	23,023,228
セグメント利益	362,327	332,015	302,891	997,234	111,495	1,108,730	—	1,108,730

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンクリート 製品事業	工事事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,849,356	11,424,210	743,884	26,017,451	442,389	26,459,841	—	26,459,841
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,648	—	32,260	44,909	101	45,010	△45,010	—
計	13,862,005	11,424,210	776,145	26,062,360	442,491	26,504,852	△45,010	26,459,841
セグメント利益又は損 失	△31,569	663,320	309,653	941,405	113,801	1,055,207	—	1,055,207

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連機器販売事業、スポーツ施設運営事業、レンタル事業、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。